

京都から観光立国・日本を牽引する人材を輩出

平成27年度「京都観光経営学講座」の開講について

京都市では、「京都から観光立国・日本の未来を担う人材」を育成すべく、平成24年度の試行実施を踏まえたうえで、平成25年度から「京都観光経営学講座」を開催しています。

今年度も「京都観光経営学講座」として下記のとおり開講しますので、お知らせします。

同講座は、京都大学の協力の下、京都大学と地域との連携による課題解決を行うCOC事業「COCOLO域」とも連携し、京都から日本の観光業界を牽引する人材を輩出するための教育プログラムに基づき実施します。目まぐるしく変わる外部環境の中で、世界をリードし次代の観光を担うには何が必要なのか。経営戦略、マーケティング、ICT戦略など、これからの観光経営に必要なノウハウを、分かりやすく提供します。

記

- 1 期間 平成27年10月2日（金）～平成28年3月下旬
- 2 場所 京都大学内、一部講義のみキャンパスプラザ京都にて実施（予定）
- 3 内容 週1～2回程度の講義を予定
 - (1)講義（経営戦略、マーケティング、マネジメント等）
2コマ×15回＝30コマ
 - (2)演習（経営戦略、マーケティング、ホスピタリティ等）
1コマ×4回（要出席）
3コマ×4回（自習分） } 16コマ
 - (3)ビデオ講義「ツーリズム産業論」
（宿泊、運輸、旅行、観光施設、行政のマネジメント層による講義）
8コマ程度（各自視聴）
 - (4)講義「サービス産業事例分析」、 「サービス経営論」
20コマ
- 4 受講料 60,000円
- 5 履修証明 修了要件を満たした受講者には、履修証明書を発行します。
（履修証明書は京都大学学際融合教育研究推進センター長名で発行予定）
- 6 対象 学歴及び職歴不問、観光経営学への学びと次代の京都の観光を担う意欲の高い方
※観光業界従事者に限りません（学生も可）。
ただし、京都市に在住・在勤の方及び社会人を優先します。

